

いいまちづくり 観音寺輝き隊通信

令和三年三月一日 発行

文責：大西
編集：白川

「琴弾公園ヒストリー」⑩

《木の鳥居・三》 源平屋島の合戦で起死回生の作戦としてやって来た平家援軍大将の田口左衛門教能（のりたか）と源義経（よしつね）の腹心・伊勢三郎義盛（よしもり）が琴弾山で出会いました。手勢一六騎の義盛に気を許した教能は太刀を外し十王堂で対峙しました。義盛は「屋島の戦いは源氏に勝運が傾き平家方の多くは討ち死か捕われの身に



◆いいまちづくり 観音寺輝き隊◆

私たちは「琴弾公園の魅力を高める」ことを主目的にしている小さなボランティア団体です。歴史的なものを見直し、郷土愛を高めまちをもっと元気にしようと呼びかけています。

◆公園清掃日について◆

毎月第1月曜日 午前八時～九時
今月の清掃日は3月1日です。

（雨天：3月8日）

琴弾公園の池付近に集合
みんなでいい汗を流しましょう。

※問い合わせ 080・3211・1962

観音寺市商工観光課・生活環境課承認済

なり、教能の父である重能（しげたか）も武運尽きると察して降参した。」と説きました。義盛の命がけの熱弁と「父捕わる」の報せに教能の心は大きく動揺し、「一門ごとく打ち破られては、この上戦っても無益なこと。屋島の戦いに間に合わなかったのが武運のつき」と源氏の軍門に降（くだ）りました。

こうして源氏は勝利し、敗れた平氏は屋島から海路、彦島（下関市）に落ちていきました。

（参考：観音寺三百科）

『輝き隊通信バックナンバー』と検索または下のQRコードからこの通信のバックナンバーを見ることが出来ます。また観音寺市のホームページからも輝き隊通信は見られます。



「琴弾公園クイズ」②③

琴弾八幡宮は十王堂から琴弾山上の本殿まで石段が続いています。本殿までは何段でしょう？

- ① 一八一段 ② 二八一段 ③ 三八一段

雑談 寛永

三豊市にある「爺神山（トカミヤマ）」は神代に伊邪那岐命（イザナギノミコト）が降臨

した山で、「父神山（トトカミヤマ）」が転じたものと言われています。観音寺市池之尻町にある「母神山（ハガミヤマ）」は伊邪那美命（イザナミノミコト）が降臨した山でこの二つの山は夫婦山として知られています。イザナミはいつも鈴を振ってイザナギを訪ね、忘れた鈴が土中に埋もれて鈴石になりました。鈴を鳴らしながら愛する人の山に通う姿を思うと何だか切なくて、いつも新幹線の遠距離恋愛のロマンスを思い出してしまいます。



(M)